

信頼される議会を目指して!

上越市議会は、「より市民に開かれた議会」、「信頼される議会」、「市民の信託にこたえる議会」を深化させ、全議員一丸となって議会改革を進めてきました。このページでは、議会改革推進会議がこれまで取り組んできた活動を紹介します。

取組①

～議会モニター制度の導入～

- 市民の皆さんに身近に感じていただける開かれた議会づくりに向け、議会に対する印象や意見をお聴きし、よりよい議会運営に反映させるため、議会モニター会議と議会モニターアンケートからなる議会モニター制度を導入しました。
- 令和元年度の議会モニター会議では、議会だより及びホームページに関する意見や、本会議や委員会を傍聴した感想、議会や議員の活動に対する意見など、多岐にわたる意見をいただきました。
- また、議会モニターアンケートでは、無作為に抽出した市民から議会に対する印象や意見をお聴きました。
- 議会モニター制度は、令和元年度に引き続き、令和2年度以降も取り組んでいきます。

議会モニター会議の概略やアンケート結果は、ホームページに掲載しています。
QRコードによるアクセスはコチラから。



会議では、多くの意見をいただきました

取組③

～中学生模擬議会の開催～

- 子どもたちが実際に議員を体験することにより、「身近な課題や将来の希望」について考え、また、自分たちの意見を表明することを体験する機会とするため、令和元年11月22日に吉川中学校3年生の皆さんと模擬議会を実施しました。
- 本番前に議会改革推進会議の議員が吉川中学校を訪れて行った事前学習では、中学生の皆さんが社会の問題や上越市の問題を質問するに当たり、身近な出来事や関心ごとにアプローチしていました。
- 本番では、議員役となった中学生8名の一般質問に議員（議長、副議長、常任委員会委員長）が答弁しました。
- 本番終了後の事後学習では、生徒たちから「またやりたい」、「自分も発言したかった」など積極的な意見が出ました。

模擬議会の記録や質問・答弁は、議会改革推進会議のホームページに掲載していますのでご覧ください。



生徒たちは物怖じせず堂々と質問していました